

支部だより 呉市海事歴史科学館「大和ミュージアム」の開館

呉地区支部 編集委員会 田村 和正

呉市海事歴史科学館「大和ミュージアム」が2005年（平成17年）4月23日、呉市宝町にオープンしました。ゴールデンウィークとも重なり、10日余りで10万人を超える来館者になったとのこと。私は、呉支部研修委員会による現場見学会等に参加して、何回か建設中に見せていただきましたが、あらためて来館者として訪れた「大和ミュージアム」をこの場をお借りして紹介させていただきます。

呉市営のボンネットバスの停留する広場からエントランスホールに入り、右手に突然、戦艦「大和」の船首が現れると、後は自然に「大和ひろば」に足が向かいます。戦艦「大和」の10分の1模型を目の前にして、年配の方から子どもたちまでの各年代の来館者が、それぞれの思いで「大和」の模型を、くいいるように見られ、カメラで撮影されていました。そこには、「大和」を完成度の高い模型とするだけではなく、「大和」が建造された時代と、その史実とに思いを重ねながら観察される方々を多数、見受けることができました。

「大和ミュージアム」の1階では、呉の歴史が紹介され、海軍呉鎮守府の開庁や呉海軍工廠の設置以来、培われた造船や製鋼を中心とした技術を、その背景となった近代史、すなわち世界と日本の動向とのかかわりの中で紹介されています。特に各年代の出来事をビデオで5分間にまとめられた映像の前では、人垣ができていました。呉を中心とした歴史を映像で見ることにより、また歴史的事実をそれぞれの人々の記憶をもとに確認できることにより、来館者の反響を得ているのではないかと感じました。

展示室「呉の歴史」を抜け、再度「大和」の船尾を回

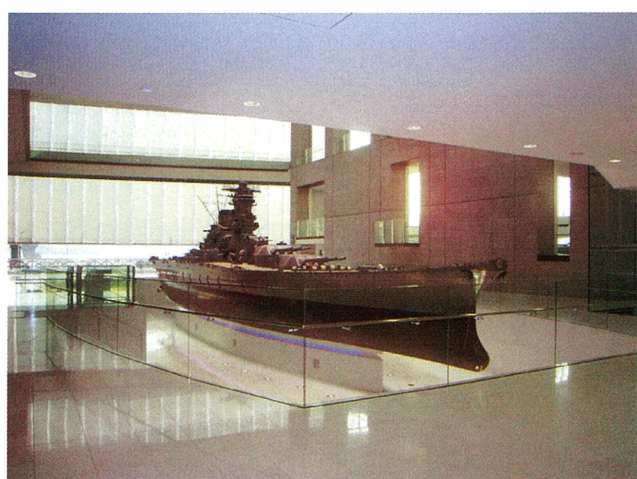
り、特殊潜行艇、零式艦上戦闘機、人間魚雷「回天」などの実物資料が展示された「大型資料展示室」に入ります。ここでは戦争の悲惨さを学び、平和であることの大切さを感じながら、スロープで2階へ歩を進めます。その間にも壁のすき間から「大和」は、見え隠れしています。

2階「展示デッキ」に到着すると、さらに吹き抜けをエスカレーターで3階へ上り、「大和」の船首から俯かんでみる場所にたどり着きます。「大和」からガラスカーテンウォール越しには呉湾が現れ、呉湾を背景に「大和ひろば」を見渡すことができます。

3階では、船を中心とした科学技術の原理を体験・体験できる「船をつくる技術」の展示室となっています。操船シュミレーターのほか、作った船を走らせることができる実験水槽などで学ぶこともできます。親子での楽しむ様子が印象的でした。さらにこの展示室から出て、船尾からの「大和」「零戦」「回天」を見下ろしながら最後の展示室「未来へ」と移ります。時空を超えた未来への希望を創造し続ける、松本零士氏の世界などが紹介されています。このように「大和ミュージアム」は、「大和ひろば」を中心に「呉の歴史」「大型資料展示室」「船をつくる技術」「未来へ」の5つの時系列に沿って巡る展示構成となっています。さらに4階には、市民ギャラリーや戦艦に関する資料をそろえたライブラリーがあります。また、屋外には「大和波止場」が整備され、ここからは呉湾とともに湾岸に存在する歴史的建造物も含めて、現在の「呉」を見ることができます。この博物館が多くの人々に親しまれる事を願いながら、「大和ミュージアム」の紹介を終わりたいと思います。



「大和ミュージアム」エントランスを臨む



「大和ひろば」戦艦大和10分の1模型

MONTHLY 建築士

IROSHIMA





帝釈峡まほろばの里

- 建物名称／博物展示施設「時悠館」
- 設計監理／(株)フジ総合企画設計
- 施行／玉川・宮田特定建設工事共同企業
- 所在地／比婆郡東城町
- 規模／地下2階・地上1階
- 構造／鉄筋コンクリート造
- 敷地面積／131,381m²
- 建築面積／1,388m²
- 延べ床面積／1,566m²
- 竣工／2003年3月

県北の景勝地「帝釈峡まほろばの里」の中に、博物展示施設「時悠館」を計画。整備事業に伴って出土した古代人の人骨や遺産を展示することで、地域の古代状況に思いを巡らせ、自然と文化に触れる施設として完成した。

直径45m、高さ7.6mの円筒形で、石室の入り口のような地下通路を通り中心部の庭に至ることで、「トンネルを抜けると目の前に古代人の世界があった」をイメージした。

中心部は中空で、中庭には竪穴式住居が再現され、古代人の生活空間が体感できる。中庭に面して回廊式の空間を配し、出土品や帝釈峡の自然や遺跡を紹介するコーナーとした。

「時悠館」全体は森に囲まれており、上空から見た「円盤形の巨大なドリーネ」を想像してもらえれば、建物全体がイメージしていただけたと思う。



社団法人 広島県建築士会

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1-8-4 日興ビル3F
TEL (082) 244-6830(代)
FAX (082) 244-3840
mail : info@k-hiroshima.or.jp

■メールアドレスを変更しております。以前のアドレスもしばらく使えますが、早めに変更していただきますようお願いいたします。
■HPもリニューアル中です。UPしましたら、お知らせします。

CPD・専攻建築士 推進委員会からのお知らせ

CPD・専攻建築士推進委員会
委員長 南 紀夫

会員の皆様大変ご心配をおかけしておりますCPD単位の取得方法や専攻建築士の申請について、当委員会で協議を重ね準備しております。

まず、過去(平成14年11月から17年3月まで)のCPD単位認定については、各支部から報告が届きしだい会員ごとに入力しており、現在広島・尾道支部が終わり福山支部を入力中です。手続きが完了しだい会員の皆様にお届けいたしますので今しばらくお待ちください。

専攻建築士の申請は、11月に1カ月間受け付けを行い、予備審査と本審査を終えて、18年3月に連合会に申請する予定で準備しております。

9月上旬から10月上旬にかけて各支部ごとに説明会を開催し、会員の皆様への広報活動をいたしますのでご参加をお願いいたします。

昨年、委員会発足当時にCPD手帳を入手された方(CPD会員)は254人でしたが、17年4月現在338人になっており、会員の皆様のこの制度に対する関心の高さがうかがえ、委員一同気持ちを引き締めているところです。

17年度以降、建築士会が開催する事業は原則的にCPD認定事業として認定バーコードを発行いたします。また、その他建築関連団体が行う事業についても連携を取って情報を公開し、CPD認定事業としていきたいと考えておりますので、ご協力とご参加をお願いいたします。



伝言板

東広島支部委員会の紹介

建築士会東広島支部総会において、平成17年度より青年・女性委員会を発足いたしました。今後よろしくお願い致します。

東広島支部編集委員長
土井 節夫

お知らせ

広島市のまちづくり活動の 支援内容が変わりました

広島市まちづくり要綱改正・平成17年4月1日施行

●市民主体のまちづくりの支援について

市内各地で、文化、歴史を伝える、地域資源の保全活動や住環境の改善など、地域の実情や課題を踏まえたまちづくりが、地域住民や市民団体、NPOなどを中心に展開されています。

広島市ではこうした市民主体の活動を全市域に広げていくため、まちづくり活動に取り組んでいる地区や、自発的なまちづくりの気運のある地区の要請に応じて、市職員や専門家を派遣して技術的な支援を行います。

●「広島市まちづくり要綱」改正のポイント

- ・初動期支援の充実 … 協議会の設置など組織化されていないまちづくりの初動期段階でも、地元の有志での勉強会などに市職員を派遣して、出前講座ができるようにしました。また、専門的知識の必要な場合はアドバイザー派遣ができるよう改正しました。
- ・段階的な支援制度 … まちづくりの気運が高まっている地区の要請に応じて、初動期の組織づくり、活動期の住民の合意形成、計画づくり、達成期の活動費助成までを段階的に支援できるよう改正しました。

●初動期支援：組織づくり

- ・市職員による出前講座
- ・アドバイザー派遣(1次・2次派遣)

●活動期支援：計画づくり

- ・コンサルタント派遣(1次派遣・2次派遣)
- ・まちづくり活動費助成(コンサルタント派遣時2年間)

●達成期支援：ルールづくり

- ・まちづくり活動費助成(3年間)

問合せ先：広島市都市計画局計画調整課調整係まちづくり担当

〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6-34
TEL: 082-504-2677(直通) FAX: 082-504-2309
Email: toshikan@city.hiroshima.jp

広島県建築士会教育委員会 平成17年度 講習会の実施

(1) 野蛮ギャルド建築の実践(仮)～「建築士の日」の関連事業～

講師：藤森照信 (東京大学生産技術研究所教授)
開催時期と場所：7月30日(土)・広島

(2) 新しい住まい方：協同居住の可能性と課題(仮)

～コレクティブハウスをめぐって～
講師：野崎瑠美 (株)遊空間工房
開催時期と場所：9月・広島

(3) 私たちの街の欠陥住宅の現状

講師：川西和彦 (有)川西建築設計事務所
開催時期と場所：10月下旬・広島

詳細は追ってお知らせします。

2005 Information Calendar 6月・7月の行事予定

6 June

- 1 水 → 支部対抗ゴルフ大会
- 2 木 (久井カントリークラブ)
- 3 金
- 4 土 → 広島支部総会／
- 5 日 青年委員会・勉強会(福山にて)
- 6 月
- 7 火
- 8 水 → 建築士会全国大会(名古屋市)
- 9 木 前夜祭等
- 10 金 → 建築士会全国大会(名古屋市)
- 11 土 → 建築士会全国大会・見学会／
- 12 日 エネハク2005見学会(三原支部)
- 13 月 → 建築士会全国大会・見学会2日目／
- 14 火 ソフトボール大会(三原支部)
- 15 水 → まちづくり委員会
- 16 木 → 建築士会中四国ブロック会議
- 17 金 “
- 18 土 → 青年委員会
- 19 日
- 20 月 → 編集委員会
- 21 火
- 22 水
- 23 木
- 24 金
- 25 土 → 青年・女子建築士中国四国ブロック
- 26 日 協議会理事会
- 27 月
- 28 火
- 29 水
- 30 木

7 July

- 1 金 → 建築士の日
- 2 土
- 3 日 → 二級建築士試験(学科)
- 4 月
- 5 火
- 6 水
- 7 木 → 住宅保証機構事務機関
- 8 金 担当者研修会
- 9 土
- 10 日
- 11 月
- 12 火
- 13 水
- 14 木
- 15 金
- 16 土
- 17 日
- 18 月
- 19 火
- 20 水
- 21 木
- 22 金
- 23 土
- 24 日 → 一級・木造建築士試験(学科)
- 25 月
- 26 火
- 27 水
- 28 木
- 29 金 → まちづくり委員会(本部)
- 30 土 → 建築士の日行事(講演会)
- 31 日